



令和5年度 中津教育事務所指導指針



子どもの力と意欲の向上に向けた組織的取組の推進

－「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上－

課題発見・解決力やデータサイエンス等を活用する力の涵養 ～「芯の通った学校組織」推進プラン第3ステージ令和5年度の取組～

客観的データの効果的活用促進

○データの継続的視覚化

- ・ 単元テスト等のデータを観点別に蓄積・比較(観点Ⅱ)
⇒前年、前回との比較により、子どもの力と意欲の向上を
見える化
- ・ 単元テスト等の分析・検証による指導・助言または
取組改善(観点Ⅲ)

学校・家庭・地域の主体的な取組を促進する 協議・発信を推進(観点Ⅳ)

○課題をデータで明らかにし、主体的参画意識の向上

- ・ 課題データを焦点化し、問題意識を共有
- ・ 改善策を4点セットに示すとともに、効果的周知を行う
- ・ 取組の結果を継続的に視覚化

授業改善の徹底

○「新大分スタンダード」に基づく授業の質の向上

- ・ 子どもが主体性を発揮する授業
⇒問題解決的な展開(課題を子どもたちが設定)
- ・ ICTの効果的な活用

○教科等横断的な視点による組織的な取組の推進

- ・ STEAM教育の推進

○英語指導力向上

- ・ 小学校英語教育推進校を核とした英語指導力の向上・普及
- ・ 中学校英語教育推進校の実践授業を教育庁chで発信

○学級担任間の交換授業等による小学校高学年における 教科担任制の推進(小)

- ・ 教科の専門性に基いた学習指導の充実や学校の組織的・
協力的な指導体制の構築

○「中学校学力向上対策3つの提言」の推進(中)

- ・ 「生徒と共に創る授業」を共有したPDCAサイクルの構築

体力向上の推進・健康課題への対応

○「1校1実践」の短期の検証・改善など運動の習慣化・日常化 に向けた取組の推進

- ・ 体力向上プランに基づく短期の検証・改善サイクルを確立し、
「1校1実践」等の取組内容の充実を視覚化

○運動の成果・達成感を味わえる授業づくり

- ・ 「新大分スタンダード」に基づいた「わかる」「できる」「楽しい」
授業づくり
- ・ 体育専科教員、体育推進教員による優れた実践を拡充

○生活習慣・食習慣の改善とむし歯本数の減少

- ・ 養護教諭や栄養教諭が中心となって、規則正しい生活習慣や
バランスのとれた食習慣の確立を推進
- ・ 歯磨き指導、食に関する指導、フッ化物の活用による
むし歯本数の減少
- ・ 感染症対策(手洗い・咳エチケット・換気)の徹底

いじめ・不登校対策等の推進

○専門スタッフ(SC・SSW等)の活用促進や関係機関との連携強化に向けた情報共有

- ・ 教育相談コーディネーターを中心とし、専門スタッフ(SC・SSW等)が参加する定期的な校内対策委員会の開催及び
福祉関係者等が参加できるような体制の充実

○「人間関係づくりプログラム」の取組やいじめ・不登校に係る校内委員会の充実

- ・ 短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」等を活用した「居場所」や「絆」を意識した学級づくり
- ・ 「わかる」「できる」「楽しい」を実感できる授業づくり

教職員の資質向上

○教職員のICT活用指導力の向上を図る支援や研修の充実

○教員育成指標の改訂を踏まえた若手教職員等の着実な育成

学校における働き方改革の推進

○「働きやすさ」「働きがい」の継続的視覚化

- ・ 勤務時間の適正管理の徹底と在校等時間の前年度比較による働き方改革推進(スクラップ・時間削減の工夫・分掌の平準化等)
- ・ 学校規模に応じた学年部等の効果的活用によるOJTの実施と同僚性の向上を促進

中津教育事務所と各市教育委員会との連携強化

○ベストミックス(連携・分担)による学校への指導・支援の充実

- ・ 各市教育委員会の「学校マネジメント担当」と連携し、指導・支援体制の質の向上
- ・ 各市指導主事等と「指導主事連携会議」を開催、アクションプラン加配教員への指導・支援
- ・ 学校訪問を通じた指導・支援、好事例の収集・発信